

用途：



データ収集



保守保全

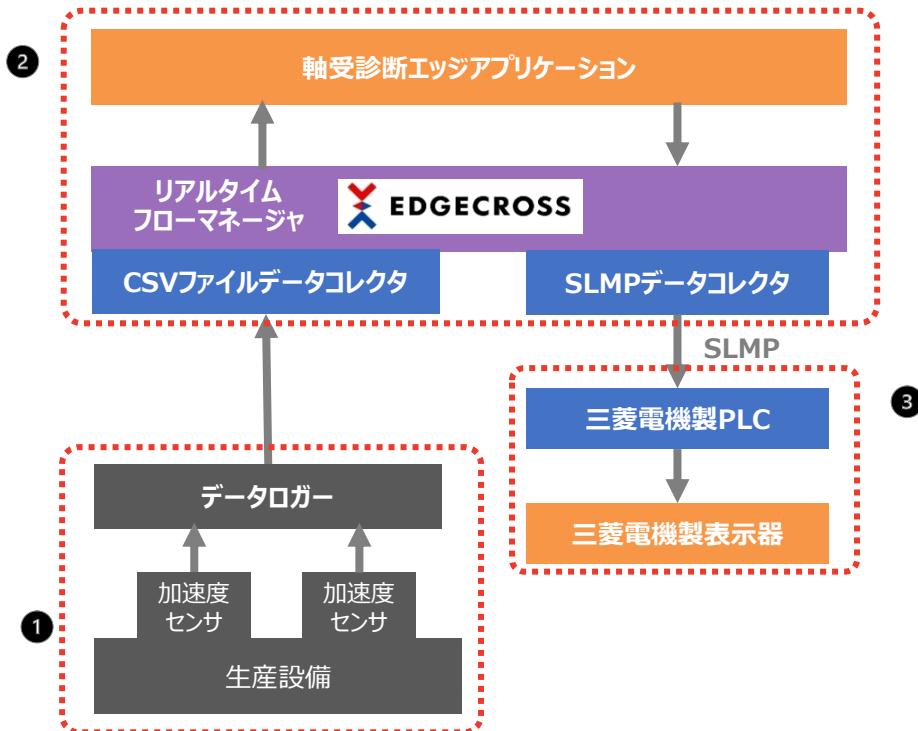


データ分析

Point

- 回転機内軸受の振動データをリアルタイムに診断し、異常を検知することで軸受の予防保全を実現。
- 診断結果は生産現場や他アプリケーションに連携可能。

システム構成



- 1 生産設備に設置した加速度センサで収集した軸受振動データをCSVファイルデータコレクタ経由で収集する。
- 2 軸受診断エッジアプリケーションで振動データをリアルタイムに診断する。
- 3 診断結果を基本ソフトウェア経由でPLCにフィードバックし、表示機に表示する。

■使用している認定データコレクタ製品 (製品名のクリックで詳しい情報がご覧になれます)

- [iQ Edgecross SLMPデータコレクタ \(三菱電機\)](#)

■使用している認定エッジアプリケーション製品 (製品名のクリックで詳しい情報がご覧になれます)

- [軸受診断エッジアプリケーション \(NTN\)](#)